

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【公開番号】特開2004-168889(P2004-168889A)

【公開日】平成16年6月17日(2004.6.17)

【年通号数】公開・登録公報2004-023

【出願番号】特願2002-336384(P2002-336384)

【国際特許分類】

C 08 F 2/44 (2006.01)

C 08 F 2/18 (2006.01)

C 08 F 265/06 (2006.01)

【F I】

C 08 F 2/44 C

C 08 F 2/18

C 08 F 265/06

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月17日(2005.11.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

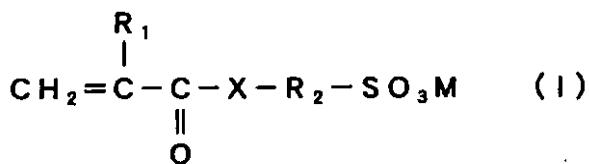
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】一般式(I)で示される単量体を構成成分とする重合体(A)の存在下で、単量体混合物を懸濁重合して得られる酸基含有ビニル系共重合体を有する水性組成物。

【化1】



(式中、R₁はH、又はCH₃、R₂は炭素数1~10の炭化水素、XはO、NH、又はN(CH₃)、MはH、Li、Na、K、又はNH₄を示す。)

【請求項2】さらに、塩基性化合物を添加して得られる、請求項1記載の水性組成物。

【請求項3】重合転化率が90%以上となった時に、塩基性化合物を添加して得られる、請求項2記載の水性組成物。

【請求項4】塩基性化合物の添加後、さらに、水溶性重合開始剤を添加し重合して得られる、請求項2記載の水性組成物。

【請求項5】酸基含有ビニル系共重合体が水性溶媒中に溶解している、請求項1記載の水性組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】